

教科担任制に取り組んだ 成果と課題

海田町立海田南小学校

授業の質の向上

〈効果のあった取組〉

- ・ 全国学力・学習状況調査から見えてきた課題を全教員で分析をする。

国語科 「書くこと」考えの形成, 記述
「読むこと」精査・解釈

算数科 「B図形」
性質の理解・筋道立てて説明



- ・ 教科担任同士で, 課題を分析し, 学年での**取組**を具体的に考える。

・どの単元で取り組むのか。
・課題に対して, どのような手立てを行うのか。

- ・ 単元前に児童の**つまずきを共有化**し, 授業に活かす。

- ・ 家庭学習の内容を工夫する。

＊ 既習学習の復習・課題が大きかった問題 等

具体的な**手立て**を
考える



授業の質の向上

〈成果と課題〉

- ・ 単元前に、**単元末のゴールや授業イメージを共有**することができる。
- ・ つまずきを共有化することで、授業での**手立てがより明確**になる。
- ・ 国語・算数の単元末テストにおける到達度80%以上の児童の割合の増加。

(高学年)

		令和4年度	令和5年度
国語	知識・技能	76.6%	82.3%
	思考・判断・表現	86.2%	74.8%
算数	知識・技能	76.5%	76.6%
	思考・判断・表現	44.1%	45.2%

算数科「思考・判断・表現」に課題が見られる。

⇒ より手立てを明確にし、「思考・判断・表現」が向上する授業を行う。

多面的な児童理解

〈効果のあった取組〉

- ・ 日々の授業での気づきを**日常的に**交流。

(個人・学級全体)



＊ 肯定的評価をすぐに、何度も行う。

今日の授業で、〇〇さんが意欲的に発表を…



最近、友達のことを聞き合う姿勢がとてよく…

- ・ **単元ごと**(単元末テスト)に、伸びた児童・つまずきが見られた児童の交流。

- ・ 担任と全教科担任が出席する**ケース会議**の実施。



多面的な児童理解

〈成果と課題〉

- 児童の努力の過程や成長を担当だけでなく、**複数の教員が評価すること**ができる。

→ 肯定的評価の回数が増える。

多様な視点からの評価が受けられる。

児童の
学習意欲の
向上!

単元末テストの課題を
自主学習で復習する児童



- 積極的な生徒指導の充実により、学年や学校で**組織的な対応**につながる。
- 配慮の必要な児童への適切な指導が難しい場合がある。
 - * 学級担任と教科担任の密な連携が、今後とも必要となる。

教師の負担軽減

〈効果のあった取組〉

- 学級担任間（5・6年生）の**授業交換**を行う。

	6-1	6-2	6-3	5-1	5-2	5-3
国語	学級担任	6-2担任	6-2担任	学級担任	5-3担任	5-3担任
算数	推進教員	6-3担任	6-3担任	推進教員	5-2担任	5-2担任

その他、以下の教科で
専科の授業を実施。

- ・理科
- ・音楽科
- ・家庭科
- ・外国語科

- 作成した**教材の共有化**を図る。

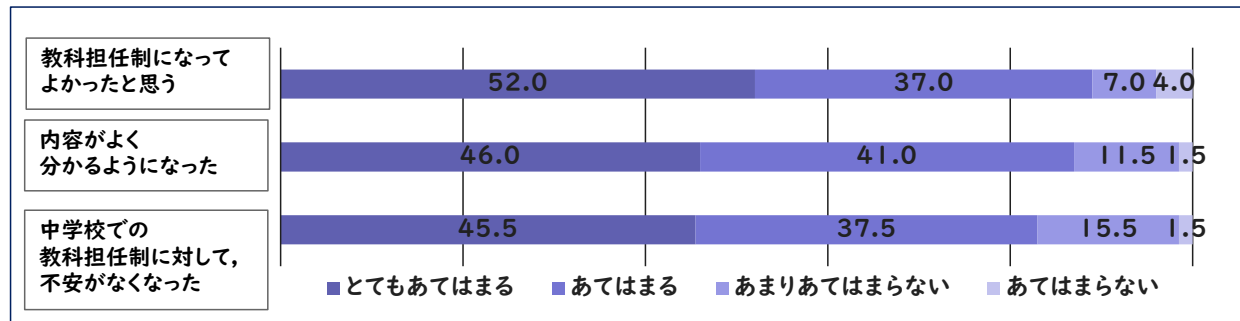
〈成果と課題〉

- 教材研究を行う教科数が減ることで、担当教科の**教材研究が充実**する。
- 教科担任同士で連携をとり教材作成することで、時間が短縮できる。
- 複数学級を指導することで、**授業改善**を日々行うことができる。
- 昨年度までの教材等をブラッシュアップして活用することができる。
- 行事等があった時の時間割変更の連携が難しい。

授業の質の向上・小・中学校の円滑な接続

〈成果と課題〉

＊ 児童アンケートの結果から



- ・ 教科にあった指導をしてもらえるので、分かりやすい。
- ・ 先生の得意教科を教えてくれるので、専門的でよく分かる。
- ・ 様々な先生の教え方があって、面白い。
- ・ 中学校に向けての練習になる。